







ZedEdit は、C T やM R I 等から得られる 2 次元スライス画像から 3 次元可視化・計測・シミュレーションを行うソフトウェアです。

DICOMをはじめ、BMP・TIFF・RAWにも対応しており、自由に3次元可視化、面積や体積の計測、シミュレーションを行うことができ、生成した3次元モデルはポリゴンで構成されたサーフェースモデルとしてSTLやDXF形式で出力することが可能です。出力したデータは応力解析や3Dプリント等のさまざまな分野で応用が可能です。

また、外部STLデータを画像データの中に取り 込んで、一緒にシミュレーション評価することも 可能です。

特徴と機能

- 2次元スライス画像あるいは3次元モデル上の 点を指定して、距離・角度や面積・体積の計測 が可能
- Axial、Saggital、Coronal の各方向から編集でき、マスクを作成することで任意の領域を抽出することが可能
- ユーザ独自の座標系を定義し、さまざまな角度 のスライス画像の保存が可能
- 任意位置・任意方向の平面において、3次元モデルをカットし、再構成したスライス画像の表示・確認が可能。また、3次元画像とスライス画像を同時に表示可能
- DRR (Digitally Reconstructed Radiograph) の作成に対応
- 外部STLデータのインポートに対応
- 作成した3次元モデルのSTL、DXF、PL Yデータのエクスポートに対応

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨2-11-1

Tel: 03-5394-4833 Fax: 03-5394-4834